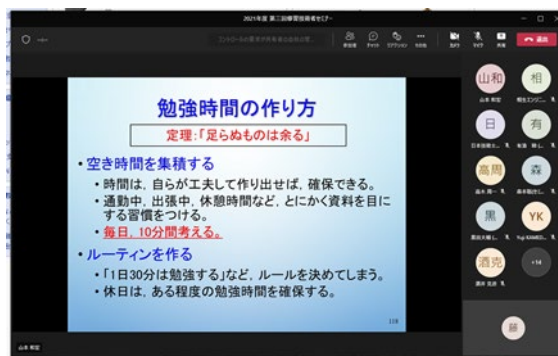


資料 事業（主催）報告書

2022年 4月 20日

事業名称	2021年度 第3回技術者修習セミナー 主催：日本技術士会中国本部 修習技術者支援委員会		
開催日時	2022年 4月 3日（日）13:30～16:00		
開催場所	完全オンライン方式		
参加人数	27名（講師等2名、会員等17名、非会員8名）	CPD	2時間 30分
事業内容	<p>1. 経緯</p> <p>2019年に技術士第二次試験の出題内容が6年ぶりに改正され、改正前の出題内容や対策方法は参考にならないケースも考えられる。また、周りに先輩技術士がいない修習技術者には、受験準備の進め方に戸惑いもあると想定される。東京や大阪の大都市では、様々な受験対策講座が開催されているが、地方では参加する機会も多くない。</p> <p>本セミナーは、改正のポイントを正しく理解し、効果的な勉強をして頂くことを目的としており、基礎編：技術士に求められるコンピテンシー、試験制度概要、出題内容、そして、実践編：関係書類の作り方、文章の構成方法、研鑽の方法の2部構成とした。</p> <p>2. プログラム及び概要</p> <p>基礎編：技術士に求められるコンピテンシー、試験制度概要、出題内容 実践編：関係書類の作り方、文章の構成方法、研鑽の方法 講師 山本和宏 氏（技術士 総合技術監理部門－農業部門） 司会 高木周一氏（中国本部 修習技術者支援委員会委員）</p> <p>3. 振り返り</p> <p>修習技術者12名（会員4名、非会員8名）の参加があり、熱心な聴講に加えて、質疑も活発であった。</p> <p>一方で、非会員の修習技術者にセミナー開催案内を届ける的確な方法の構築が引き続きの課題である</p> <p>また、山陰地方や鹿児島県の修習技術者の聴講があり、オンライン方式（含む、ハイブリッド方式）は有効かつ効果的である。</p>		



報告者	所属氏名：中国地下工業株式会社 藤原 哲宏 住所：広島市安佐南区中筋 3-17-8 e-mail：tfujiwara@ccknet.co.jp		
-----	---	--	--